

アスファルトプラントとリサイクルユニットを 燃料転換し低炭素化（太陽光発電も導入）

～令和4年度補正予算SHIFT事業～
（設備更新支援事業）

2024年2月1日

 石橋建設興業株式会社

 東銀リース
A member of  MUFG

- ▶ 会社名  石橋建設興業株式会社
- ▶ 代表者 代表取締役社長 角谷圭祐
- ▶ 所在地 愛知県碧南市山神町2丁目72番地
- ▶ 創立 1957年1月18日
- ▶ 従業員 113名 ※2023/10時点



▶ 主要6部門を中心に事業を展開

01
土木工事



02
造園工事



03
舗装工事



04
建築工事



05
重機械の
施工



06
建設用資材
納入・販売



▶ 環境指標など

ISO14001 及び 愛知県SDGs登録制度の登録企業(2022年5月)

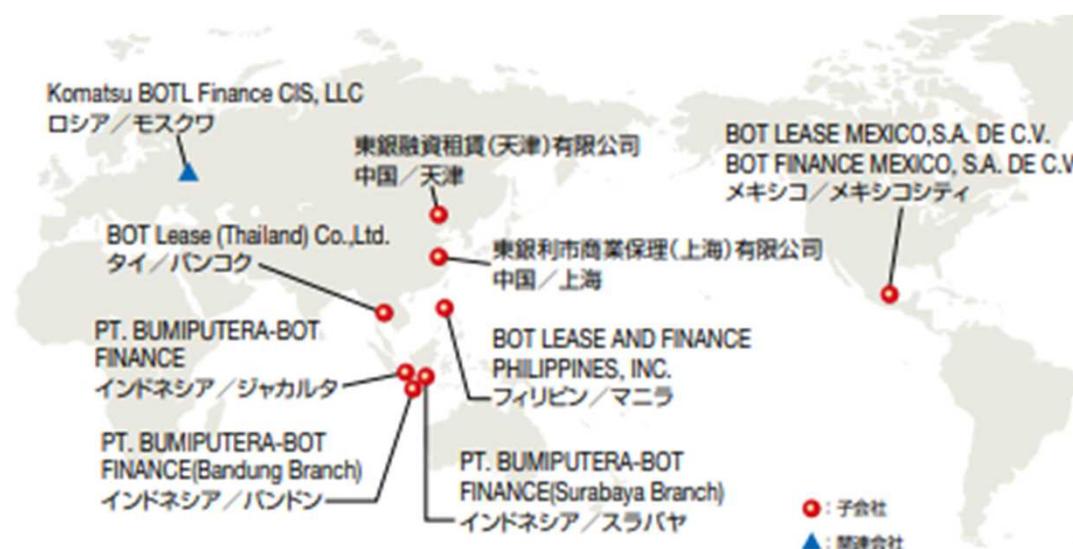


会社概要

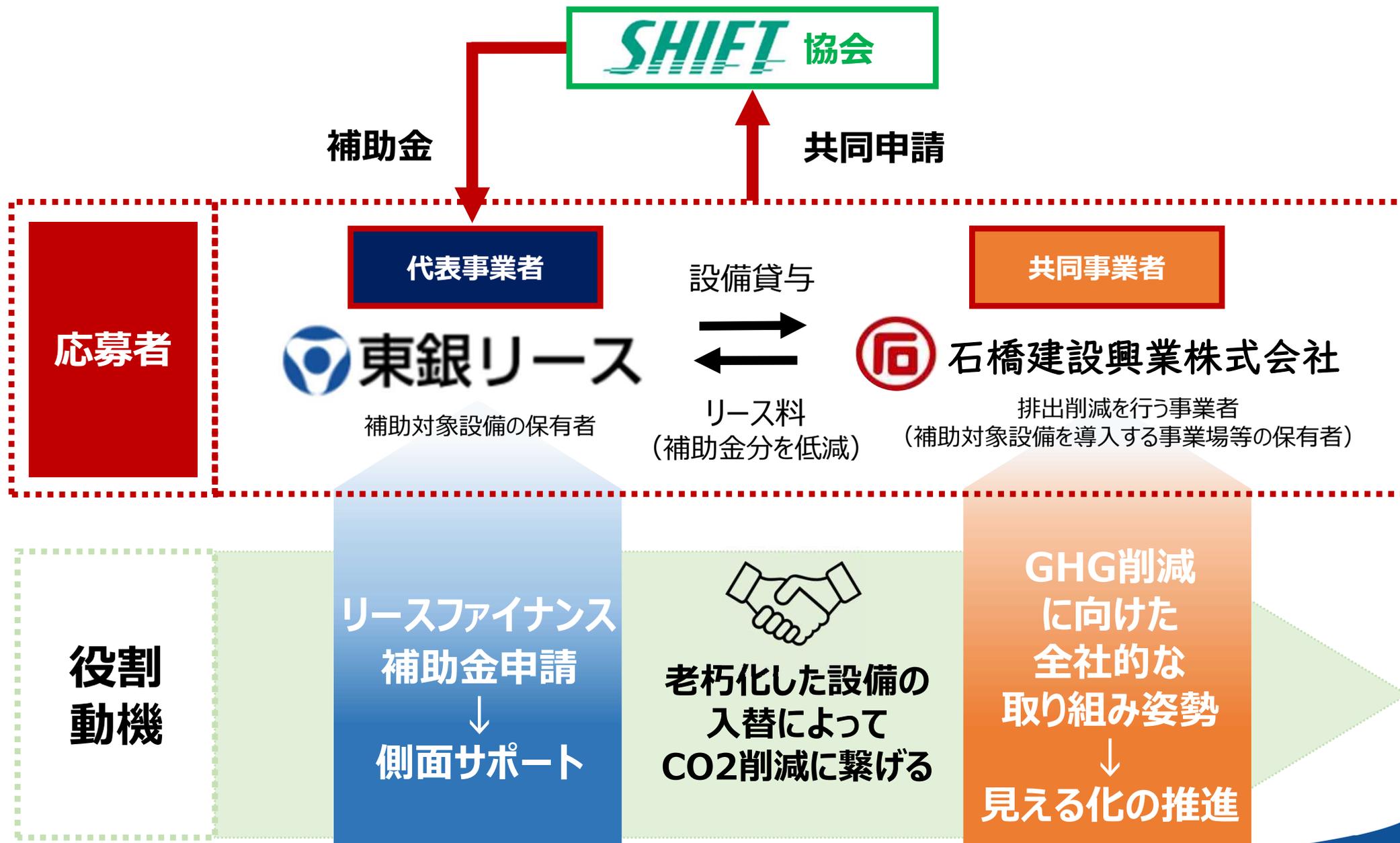
- **会社名** 東銀リース株式会社
- **本社所在地** 東京都中央区新川二丁目27番1号
- **設立** 1979年10月
- **資本金** 200億4,999万円
- **従業員数** 連結622名/単体366名（2023/3時点）
- **主な事業内容** 各種物件のリース・割賦、貸付業務及び事務受託等

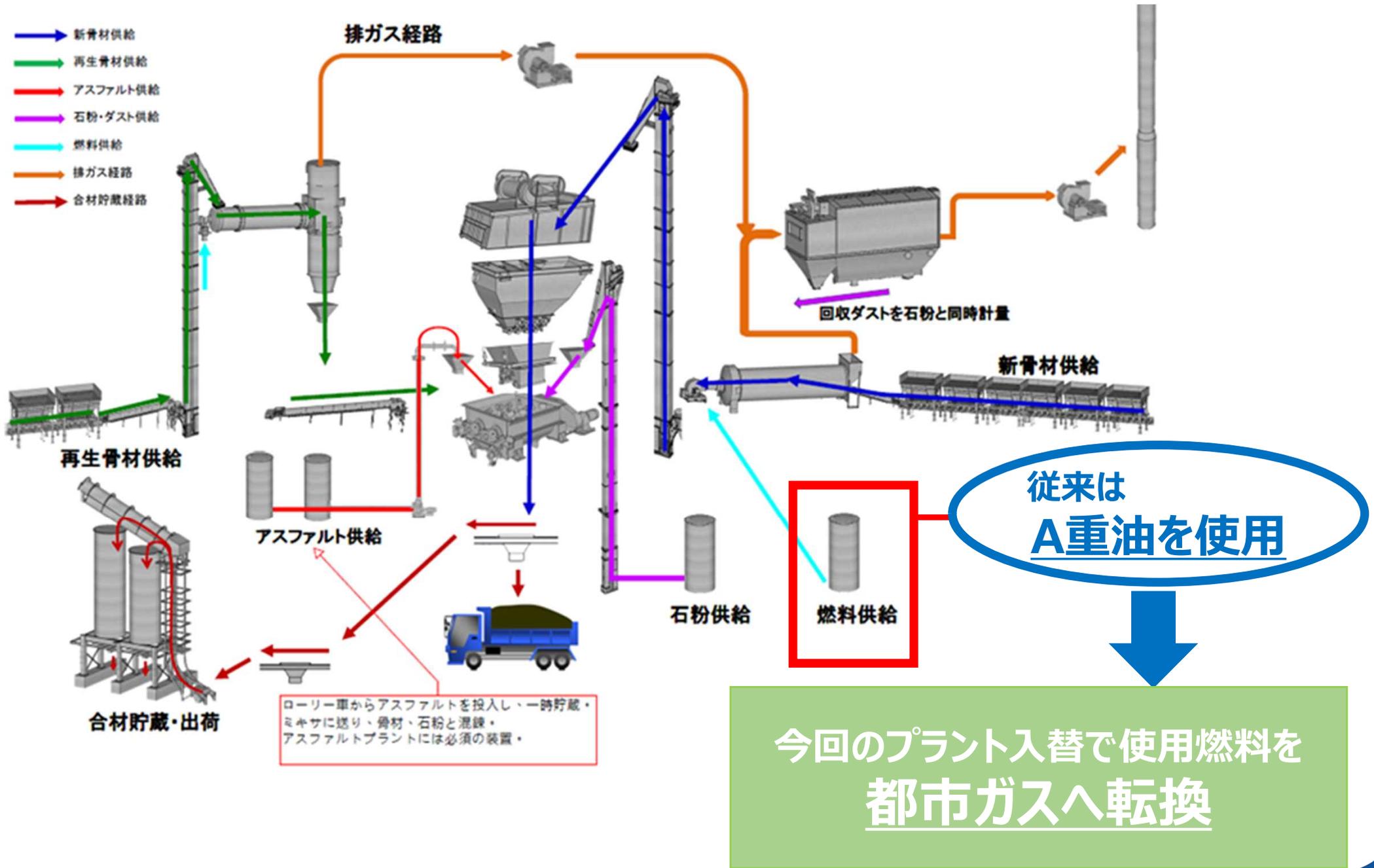
拠点概要

- **国内**：7都市（東京・札幌・仙台・中部・大阪・広島・福岡）
- **海外**：6カ国（インドネシア・タイ・フィリピン・中国・ロシア（*関連会社）・メキシコ）



補助金の共同申請にかかるイメージ図

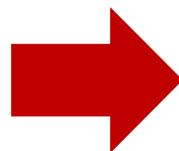




旧プラント外観



新プラント外観



① 既存アスファルトプラントの老朽化
30年以上に亘って使用し、故障時の部品調達等にも懸念

② 使用燃料の転換
A重油をしてプラントを稼働させており、CO2排出量が特に多いことを把握

③ 長期に亘って使用することが前提
現在の世の中の動きを見れば、先行して排出量を削減することが今後の発展にも有益

補助金

- 環境省（SHIFT事業）… ◎採用
- 経産省（先進省エネ投資SII）
- 地公体（太陽光補助）… ◎採用

燃料転換

- A重油（従来）
- 都市ガス… ◎採用
- バイオ燃料

“中小企業でもここまでやれる”
を目指した

資金調達

- 自己資金
- 借入
- リース… ◎採用

省エネルギー対策

以下、全て採用

- 太陽光発電（自家消費）
- 排風機インバーター
- 中温化装置

CO2排出量とエネルギーコスト比較

◎ CO2削減 + エコ合材生産のPR効果を期待

△ 燃料転換により足許のコストは増加

排出源		CO2排出量 (t)				エネルギーコスト (千円)			
		本件前	本件後	増減	増減率	本件前	本件後	増減	増減率
プラント排出	重油	584	442	-142	-24.3%	17,441	22,746	5,305	30.4%
	都市ガス								
	電力	295	0	-295	-100.0%	19,581	17,799	-1,782	-9.1%
	小計	880	442	-437	-49.7%	37,022	40,545	3,523	9.5%
合計		1,048	610	-437	-41.7%	46,672	50,195	3,523	7.5%

※CO2排出量はSHIFT事業の実施計画より抜粋。本件前は、過去3年間の平均（令和2年度～4年度）

ただし、電力は太陽光発電（自家消費）が15%、CO2フリー電力（購入）が85%、何れも排出量をゼロとして計上。

実施事業者からの視点

1 苦勞した点

- ✓ 補助金申請に対応するための知識・リソースの不足



リース会社、プラントメーカー、ガス供給業者等のプロジェクト関係者の協力を
得ることで克服

2 中小企業の皆様へのアドバイス

- ✓ 早めに支援機関やリース会社の協力を取り付ける。
- ✓ 出来れば、申請する補助金に精通した事業者がベター

3 取り組みの所感

- ✓ 弊社として今出来ることはほぼ実現した。
- ✓ 建設業（中小企業）のCO2削減は、独自ではできない。
- ✓ 今後は省CO2機器や新エネルギーの開発状況を注視し、採用可能なものを導入していきたい。

 石橋建設興業株式会社

 東銀リース